

I S O / I E C WG21 (IT Asset Management / IT資産管理)

WG 2 1 国際会議出席報告書

2020年11月24日

委員会名 : SC7/WG21

報告者氏名 (富士通) : 高橋快昇

1. 開催場所 : リモート

2. 開催期間 : 2020.10.26-29

3. 参加国数 / 出席者数 : 41名 (10カ国, 6リエゾン) コンビナー、幹事、米 (17) , 英 (3) , スペイン (2) 、インド (3) 、オランダ (3) 、カナダ (2) 、フィンランド(1)、南ア (2) 、イタリア(1)、日本 (高橋) , ITAM Forum (英) 、SAMAC(島田、高橋) , ITAMOrg (1) 、INCOSE(1) 、IAITAM(1)、SC27(1)

4. 審議事項 :

報告資料は次の Url を参照 (ISO 会員)

https://sd.iso.org/documents/ui/#!/browse/iso/iso-iec-jtc-1/iso-iec-jtc-1-sc-7/iso-iec-jtc-1-sc-7-wg-21/library/3/16189209_LL/21481563_LL

SAMAC 会員用フォルダ (後報)

4.1 WG21 コンビナー報告(Day1) : 報告資料 (N2018)

現在アクティブな9つのプロジェクトと8つSWG及び過去1年間の進捗状況の報告があった。また、新しいWG用のHP「Member Packet」の紹介があった。

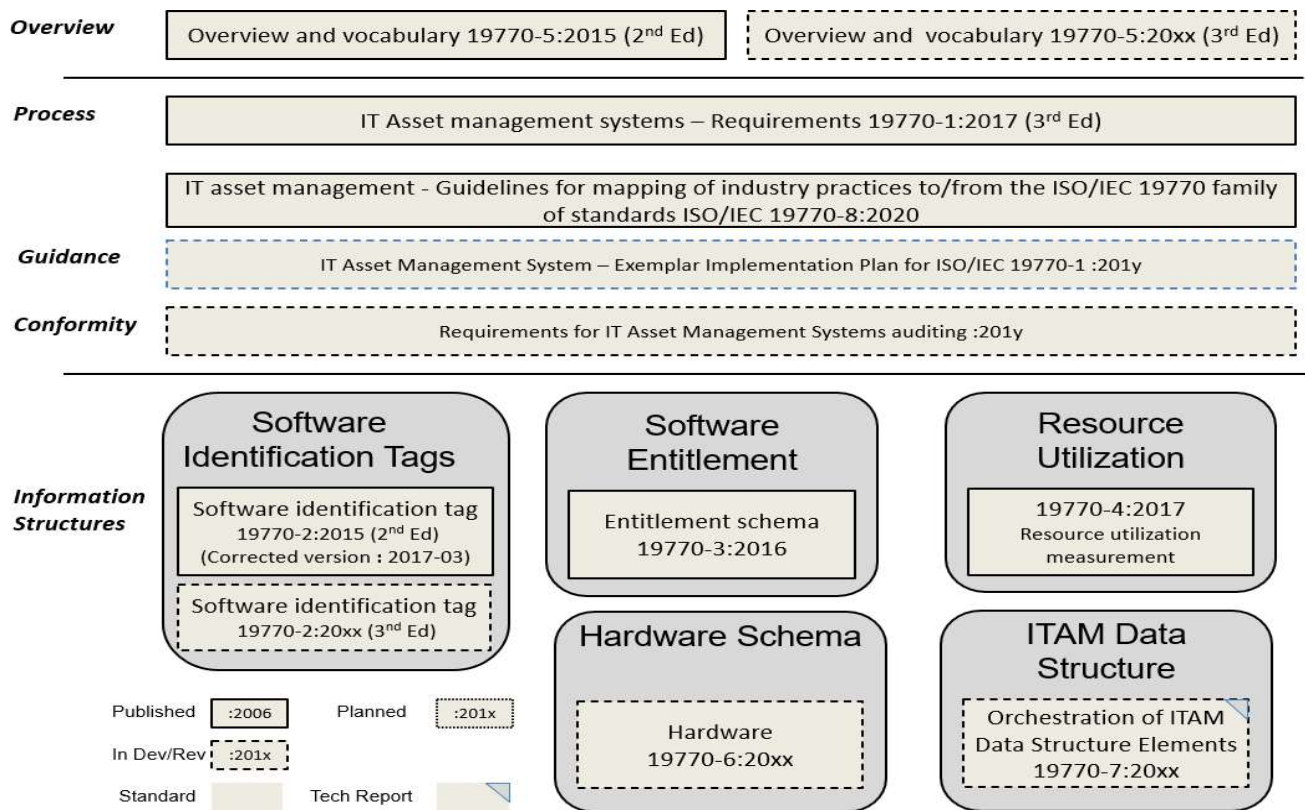
【プロジェクト】

● 開発中のプロジェクト

- ISO/IEC 19770-6: Hardware schema specifies the data structure of Hardware Identification (HWID) tags for its identification and management.
- ISO/IEC 19770-7: Orchestration of ITAM data structure elements is a Technical Report (TR) designed to illustrate how the data structure tags work together to facilitate ITAM lifecycle management.
- ISO/IEC 19770-10: Exemplar implementation plan for ISO/IEC 19770-1 will provide guidance and best-practice use cases for implementing the ISO/IEC 19770-1 standard.
- ISO/IEC 19770-11: Requirements for bodies providing audit and certification of IT Asset Management System (will be published soon)
- ISO/IEC 19770-12: IT asset management — Software as a Service (Technical Report)
- ISO/IEC 19770-13: IT asset management — Infrastructure and Platform as a Service (Technical Report)

● 改版中のプロジェクト

- ✓ ISO/IEC 19770-2: Software identification tag 3 版
- ✓ ISO/IEC 19770-3: Entitlement schema 2 版
- ✓ ISO/IEC 19970-5: Overview and vocabulary 3 版



【SWG】

- ITAM Evangelism
- ITAM for Internet of Things (IoT)
- ITAM for Open Source Software and Containers
- ITAM for Networking and Storage
- ITAM and Cybersecurity and Blockchain
- ITAM and Sustainability
- 19770-10
- WG21 Charter and Business Plan

4.2 規格開発状況

4.2.1. 19770-6 Ed. 1 (Day2) : 報告資料 (N2022)

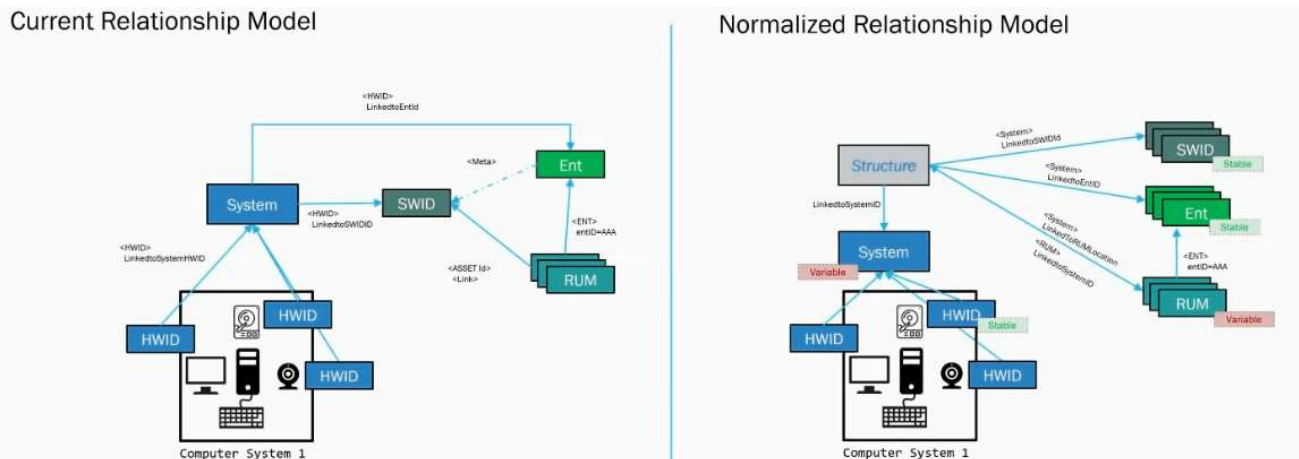
システムタグとハードウェアタグとの関係の新しい概念が実装された。現時点では結論は決まっていなかったものの、システムタグを他の ISO 19770 規格の一部として組み込むか、それとも最終的に独自の標準になるべきかを議論したが結論は出ていない。プライマリ HWID タグは、ハードウェア資産を表し、タグの作成者の好みに従って、あらゆる種類のハードウェア資産(PC、モニター、ウェブカメラ、ハードディスク、キーボードなど)を記述できる。ハードウェア資産は、仮想資産でも物理資産でも可能。システム HWID タグは、「システム」を定義する一連のプライマリ タグまたはシステムタグを記述する。プライマリタグに関連付けられた補足タグも定義されている。

“location”は'mailing address'よりも重要な企業内部の位置パラメータ (ex 建物、床、部屋など) を含めるべきであるとの意見があった。DMTF (Distributed Management Task Force) の DASH/CIM/SMBIOS などの標準と整合させることを検討中。

4.2.2. 19770-7 Tag Orchestration Ed. 1 (Day2)

現状のタグに、「Structure」タグを導入して、正規化された関係モデルとして記述することが提案された。これは、現

状の RUN 以外の SWID、ENT、HWID タグで相互の関連付けルールが明確に記述されていないため、新規に「Structure」タグを導入するか、既存のタグで関連付け規則をガイダンスとして記述するかについて検討中であることが報告された。



4.2.3. 19770-5 Ed. 3 (Day2) : 報告資料 (N2026)

既存の 19770 ファミリの用語と定義を新しいスプレッドシートに組み込み、9 月に WG21 メンバーのフィードバックを得た。現在は ITAM の概要の改訂に取り組んでいる。

4.2.4. 19770-10 Ed. 1 (Day 3) : 報告資料 (N2029)

WG21 会員だけでなく、より広範な ITAM 業界に対してガイダンスへの要望を調査した。アンケートフォームは (N2028)。調査結果は (N2030) で参照できる。最も要求の高いコンテンツは、実装の計画とガイダンス。その他の重要なポイントは、管理サポート、合併および買収のガイダンス、ITAM の維持、成熟度と適合性の評価などである。また、クラウド移行、セキュリティ統合、IoT、コンテナ、FOSS などの IT シナリオに関するガイダンスも要望された。調査に基づいて、最初のドラフト仕様書が作成 (N2036) された。この WD はレビューされる予定。新しい (TOR)も発行された(N2044)。

4.2.5. 19770-2 Ed. 3 (Day 3)

SWID 規格の改訂に加えて、非 ISO CoSWID (簡潔な SWID) 仕様に取り組んでいる。
 (<https://www.ietf.org/archive/id/draft-ietf-sacm-coswid-15.html#name-swidpath-uri-scheme-registrwg/sacm/documents/>) を参照。SWID タグは、個々のソフトウェアコンポーネント、パッチ、およびインストールバンドルを識別および記述するための拡張可能な XML ベースの構造を提供しているが、ネットワークとストレージの制約があるデバイスには大きすぎる。そこで Concise (簡潔な) SWID が要望されている。
 SWID で JSON (JavaScript Object Notation) 形式サポートするかどうかについて前回に引き続き議論された。19770-2 で JSON を追加することは、他の標準にも影響を与える。また、その場合 3 版の出版を遅らせる必要がある。取り敢えず、一 2 は付録で JSON 定義を入れることになった。プロジェクトエディターの見積もりでは 6 か月程度遅れる。

4.2.6. 19770-3 Ed. 2 (Day 4) :

プロジェクトリーダー欠席、毎月の電話会議で実施する。
 SPDX についての議論があった。WG21 としては、19770-3 のプロジェクトリーダーが、JDF が提出した SPDX 3.0 に関する

るコメントやフィードバックを取りまとめることが承認された。収集後、各国の機関の投票のため、WG21 メンバーにコメントを提供する。

この件について日本でもレビュー中なので参考になる。

4.2.7. 19770-12 Ed. 1 (Day 4) : 報告資料 (N2035)

ドラフト文書の作業が開始された段階。

4.3. スタディグループ (SG) 報告

4.3.1. ITAM & Evangelism SG (Day1) : 報告資料 (N2023)

SG としての正式な会合が行われていなかったため、ITAM フォーラムの活動について報告があった。メンバーから ITAM フォーラムの目的と WG21/ISO の目的が同じように見えるとの懸念が指摘された。ITAM フォーラムは、ISO の ITAM 規格を推進するために設立されたので方向は一致している。ただ、ITAM フォーラムの活動と見えるように当 SG が活動するのは不味いと思える。

4.3.2. ITAM & Sustainability SG (Day1) : 報告資料 (N2024)

前回の本会議で結成され、正式な会議は未だない。今回は、ITAM Review に投稿された資料を基にプレゼンがあった。この SG の目的は、ITAM がエネルギー消費と持続可能性に及ぼすビジネスの影響を調査することである。ITAM のライフサイクルの一部である IT 資産廃棄業界は、この話題に重点を置いている。EU の法律とパリ協定は、二酸化炭素排出量を削減するための取り組みに関心を強めつつある。SWG への参加者を募集するために Terms of Reference (TOR) (N2045)が発行された。

4.3.3. Open Source Software SG (Day2)

本 SWG は前回の本会議で結成され、正式な会合はまだ開かれていない。オープンチェーンプロジェクトのメンバーより JTC1 PAS プロセスの紹介があり、昨年末に仕様として公開されている。SPDX (Software Package Data Exchange) は、JDF (Joint Development Foundation)から提案された。商用ソフトウェアと同様に、オープンソースソフトウェア (FOSS : Free/Libre and Open Source Software) のライセンス情報をキャプチャすることを目的としたものでファイル形式についても言及している。Linux 系の OSS 中心で発生したようだ。コンポのライセンス、コピーライトやセキュリティリファレンスといった情報が対象。オープンチェーン仕様と 19770-1 間の 19770-8 のマッピングも検討する必要がある。また、SPDX は、19770-2/19770-3 と重なっている。既存のツールとインフラストラクチャを備えた FOSS はある意味で成熟している。SG を"Open Source and Containers" とし、新しい Terms of Reference (TOR)(N2038)が発行された。

日本では、SPDX の DIS 投票コメントを依頼されており来年の 1 月にはコメントを取りまとめる予定。

4.3.4. ITAM & IoT SG (Day2) :

SG リーダーの参加なし。新しい (TOR)が発行された(N2037)。

4.3.5. Cybersecurity and Block Chain & ITAM SG (Day 3)

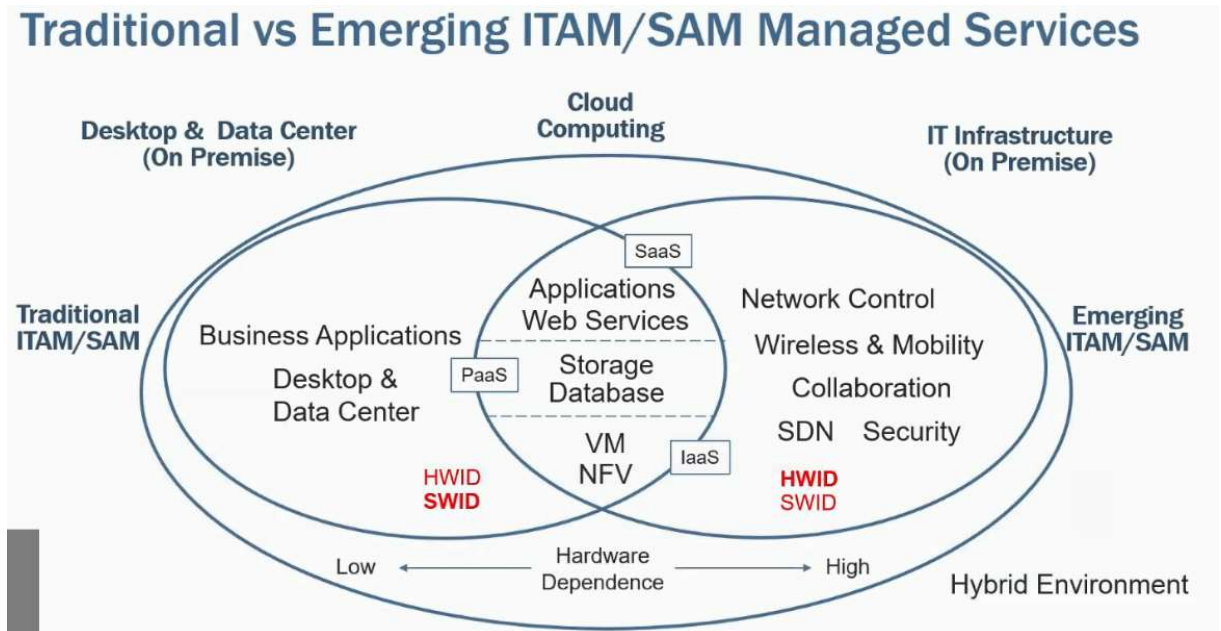
議論には、サイバー攻撃の分析と ITAM の関係について議論された。国家サイバーセキュリティセンター(NCSC)サイバー評価フレームワーク(CAF)のウェブページでは、資産運用に関して、ISO 27001/2 および ISO55001、ITIL をあげ

ているが、19770 への参照は含まれていない。NCSC に 19770 を含むように働きかけている。新しい (TOR)が発行された(N2041)。

4.3.6. Network & Storage SG (Day 3)

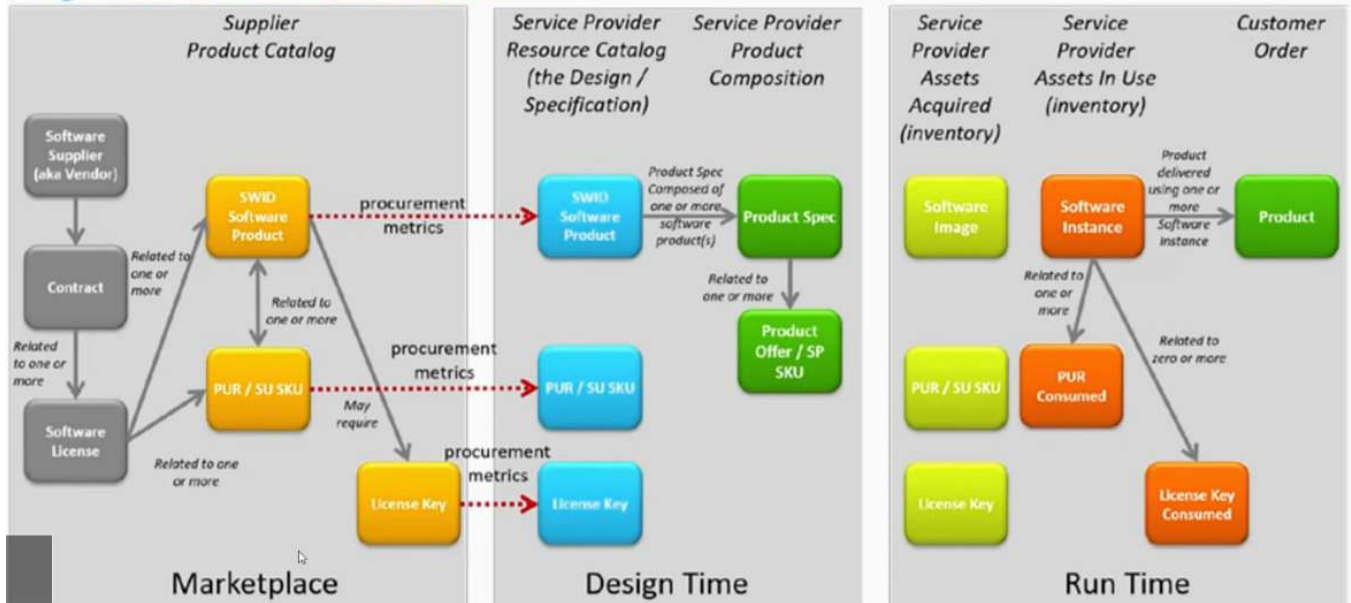
19770-6 の開発に注力しているのであまり進展していない。改訂作業の計画が報告された。

- 現在の 19770 ファミリが、IT ネットワーキング&ストレージ製品および用語集プラットフォームにどのように適用されるのかを評価し、これらのテクノロジーの固有の要件を特定する。
- 19770 規格に抵触または補完する可能性のある他の標準または業界の取り組みを特定する。
 - ETSI GR NFV-EVE [European Telecommunications Standards Institute (ETSI)、Network Functions Virtualisation (NFV)、Group Report (GR)、Evolution and Ecosystem(EVE)]
 - TM Forum Open API Framework
 - NIST 800-88 ITAD (and other sustainability requirements) [IT asset disposition (ITAD)]
- VM 構成の SWID および HWID の導入に関する課題と導入戦略 (NFV など)。



- 新しい標準や技術レポートの作成/変更
- 既存の標準の将来の改訂版に含める推奨事項の提供。
- OSS/BSS の実装と運用をモデル化した ISO 19770 の運用ガイドラインの作成。

High Level View of Actors and Roles



新しい (TOR)が発行された(N2043)。

4.3.7. SC27 Update (Day 3) : 報告資料 (N2034)

SC27 の状況報告があった。現在、WG1: 情報セキュリティ管理システム (Information security management systems)、WG2:暗号化とセキュリティメカニズム (Cryptography and security mechanisms)、WG3:セキュリティ評価、テストと仕様 (Security Evaluation, Testing and Specification)、WG4:セキュリティ制御とサービス (Security controls and services)、WG5:ID 管理とプライバシーテクノロジー (Identity management and privacy technologies) の 5 つのワーキンググループを進めている。今回、WG4 の ISO/IEC 24392 Security reference model for industrial internet platform (N2033) と WG1 の ISO/IEC 27002 の 3 版 FDIS 用 WD (N2031)を入手した。

4.3.8. ITAM Charter SG (Day 4) : 報告資料 (N2027)

この SG の目的は、内部および外部の両方で WG21 の進行中の作業と計画を文書化することである。SC 7 内の他のワーキンググループ、新しいメンバー、潜在的な連絡組織を対象としている。「生きた文書」として、WG21 の作業が進化するに合わせて更新される。新しい (TOR)が発行された(N2040)発行された。

4.3.9. Information & Cloud Asset Management (Day1)

コンビナーから、WG21 で「情報資産管理」を考慮すべきかどうかについての提案があった。この議論は、クラウド向け ITAM の議論におけるサイバーセキュリティ SG から提起されたものである。ユーザアカウント は確かに IT 資産であり、使用状況と課金に関連して管理する必要がある。情報資産と情報技術資産の関連について検討する SWG を立ち上げることが承認された。SC27 との連絡役である Ken Kepchar に、情報資産管理に関する SC27 内の現在の取り組みについて、この SWG をどの程度カバーしているかについて確認するよう依頼した。SWG のための Terms of Reference (TOR) (N2042)が発行された。

19770 シリーズの番号付けについても簡単に議論されたが、市場の混乱を考慮して反対する意見が多かった。

4.4. レゾリューション (Day4)

4.4.1. Update the Status of Past SC7 & WG21 Resolutions (Day 4) : 報告資料 (N2046)

WG21 の Resolutions トラッカー (N2046) を更新した。

- 決議 552 で作成された文書についてを 19770-10 に使用する。
- 次の Plenary Meeting でプロジェクト エディターを変更する要求をする。
- 19770-7: Ben Strickland を追加し、Rick Shepherd と Jason Keogh を削除する。
 - 19770-13: 共同編集者として Nico Blokland を追加する。
 - Steve Klos と Jason Keogh 追加の標準から編集者として削除する。
 - 19770-12 と 19770-13 のプロジェクト エディターに 19770 のタグ標準を使用するためのガイダンスが組み込むことを要求する。
 - Convenor は、月次 TelMtg で現在のブロックチェーン標準開発に関する最新情報を入手するために、TC307 に接触する。
 - Rick Shepherd と Martin Thompson が既存の ITAM ブロックチェーンの専門家や開発者を WG21 に招待する。

4.4.2. Resolutions Summary & Meeting Closure (Day 4) : 報告資料 (N2046)

#	W	Numbered according to WG21 minutes
	P	Numbered according to SC 7 Plenary resolutions document
STATUS	A	Awaiting start
	B	Begun
	C	Continuing

新しい Resolution を黄色で網がけしている。

ROW	REF	#	RESOLUTION	T1	Owner	STATUS
518	18SC72230	P	JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to circulate for letter ballot, once available, a New Work Item Proposal and associated Working Draft for Information technology — IT asset management — Part 2: Software Identification Tag (Revision – 3rd Edition). If and when the NP is approved, JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to: <ul style="list-style-type: none"> • Assign the project to Working Group 21 • Appoint as Project Editor Steve Klos and co-editor David Waltermire subject to approval of the US NB Issue CD registration and CD ballot, and subsequently DIS registration and DIS ballot, subject to receipt of the documents from WG21	19770-2	SK and DW	C
519	18SC72231	P	JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to circulate for letter ballot, once available, a New Work Item Proposal and associated Working Draft for Information technology — IT asset management — Part 5: Overview and Vocabulary (Revision	19770-5	PB and RJ	C

ROW	REF	#	RESOLUTION	T1	Owner	STATUS
			<p>– 3rd Edition).</p> <p>If and when the NP is approved, JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to:</p> <ul style="list-style-type: none"> · Assign the project to Working Group 21 · Appoint as Project Editor Peter Beruk and co-editor Ramesh Jain subject to approval of the US and India NBs <p>Issue CD Registration and CD ballot, and subsequently DIS registration and DIS ballot, subject to receipt of the documents from WG21</p>			
537	18INT03	W	<p>WG21 directs the 19770-5 editors to reach out to the SC7 liaison group to SC40 (owners of the ISO/IEC 20000 family of standards) to assist with development of ISO 19770-5 Ed 3. This liaison group is called SLG 5, and Jan Oberg may be the best WG21 contact within that group.</p>	19770-5	PB and RJ	C
539	18INT05	W	<p>17PLN06 to be replaced to direct the WG21 Convenor to reach out to IAITAM to create a document in the format defined by ISO 19770-8 containing the mapping to the IAITAM Best Practice Library.</p>	19770-8	Convenor	C
546	18INT12	W	<p>WG21 asks its Convenor to speak to BSA to about leveraging their new 19770-1 Ed. 3 aligned course and using some of the content in 19770-10.</p>	19770-10	Convenor	C
552	18INT18	W	<p>WG21 asks Jason Keogh to develop a short whitepaper containing language that can be inserted in end-user RFPs that request vendors make their data available/consumable in ISO ITAM format (ISO 19770-2 and ISO 19770-3) and business benefits for doing so.</p>	WG21	JK	C
563	19SC72364	P	<p>JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to do whatever is necessary to distribute when available for PDTR ballot, subsequent ballots as may be necessary, and then publication, ISO/IEC TR 19770-7, Orchestration of ITAM Data Structure Elements, and to:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Assign the project to WG21 • Appoint Rick Shepherd (US) as project editor (subject to NB approval), and Steve Klos (TagVault Cat. C Liaison), Jason Keogh (Ireland), and Steve O’Halloran (Canada) as co-editors (subject to NB approvals) • Allocate number ISO/IEC 19770-7 to this TR 	WG21	Convenor	C

ROW	REF	#	RESOLUTION	T1	Owner	STATUS
569	19PLN06	W	WG21 resolves to have the ITAM and Cybersecurity study group look into proposing and creating a technical report or reports on cybersecurity and its intersection with IT Asset Management.	WG21	NO	C
572	19PLN09	W	WG21 calls for anyone who wishes to be involved in the WG21 study groups to reach out to the respective leads to join those study groups.	WG21	Convenor	C
575	19INT01	W	It was resolved to have Rick Shepherd reach out to someone from TM Forum and invite them to join WG21.	WG21	RS	A
576	19INT02	W	It was resolved to have the Convenor create a template for the discussed WG21 Standards gap analysis.	WG21	RB	A
584	19INT07	W	It was resolved to have the IoT SG create a gap analysis using the gap framework template once it is available.	WG21	MM	A
583	19INT09	W	It was resolved to send the 19770-8 mapping standard to Shane Coughlan so he can create a mapping between the updated OpenChain standard once released and 19770-1.	WG21	TA	C
584	19INT10	W	It was resolved to have Ritesh provide mapping of SaaS to the standards gap analysis once the template is available.	WG21	RD	A
587	19INT13	W	It was resolved to create an annex of where terms are being used in other 19770 standards.	WG21	PB and RJ	C
588	19INT14	W	It was resolved to have the Convenor confirm the use of tables and numbering within the standard and whether we can copy/paste the body text into the annex.	WG21	RB	A
591	19INT17	W	It was resolved to have Rick and Jason reach out to NIST (David Waltermire) on their view of mandatory fields for an effective HWID tag.	WG21	RS	C
592	20SC2458	P	JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to do whatever is necessary to distribute when available for PDTR, subsequent ballots as may be necessary, and then publication, of ISO/IEC TR 19770-10 (Ed.1), — IT asset management — Guidance for ITAM Implementation, and to: <ul style="list-style-type: none"> • Assign the project to WG21 • Appoint David Bicket (UK) as project editor and Dr. Jan Hachenberger (US) and Geoff Worsley (UK) as co-editors. 	19770-10	RB	A

ROW	REF	#	RESOLUTION	T1	Owner	STATUS
594	20SC2455	P	JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to do whatever is necessary to distribute when available for NP and CD ballots, subsequent ballots as may be necessary, and then publication, of ISO/IEC TR 19770-3 (Ed.2),— IT asset management — Part 3: Entitlement schema, with a Standard Development Timeline of 24 months, and to: <ul style="list-style-type: none"> • Assign the project to WG21 • Appoint Jason Keogh (Ireland) as project editor, and John Tomeny (itSMF liaison) and Dorian Cougias (TagVault liaison) as co-editors 	19770-3	RB	A
595	20SC2422	P	JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to do whatever is necessary to establish a Category C Liaison relationship between "ITAM Forum" and WG21, and appoint Martin Thompson as the initial liaison representative, subject to WG21 submitting the required documentation	WG21	RB	C
596	20SC2456	P	JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to do whatever is necessary to distribute when available for PDTR, subsequent ballots as may be necessary, and then publication, of ISO/IEC TR 19770-12 (Ed.1),— IT asset management — Software as a Service, and to: <ul style="list-style-type: none"> • Assign the project to WG21 • Appoint Ritesh Dhingra (India) as project editor 	WG21	RB	C
597	20SC2457	P	JTC 1/SC 7 instructs its Secretariat to do whatever is necessary to distribute when available for PDTR, subsequent ballots as may be necessary, and then publication, of ISO/IEC TR 19770-13 (Ed.1),— IT asset management — Infrastructure and Platform as a Service, and to: <ul style="list-style-type: none"> • Assign the project to WG21 • Appoint Ron Brill (US) as project editor 	WG21	RB	C
600	20PLN01	W	WG21 asks the 19770-7 Project Editors to investigate how and where to include system tags and investigate linkages with Configuration Management.	19770-7	BS & SO	C
601	20PLN02	W	WG21 asks for ITAMOrg to provide the WG21 Convenor a mapping between the ITIL 4.0 Standard to 19770-1:2017 and once received, for WG21 to publish to eCommittee and ITAMStandards.org.	19770-8	JO	C
602	20PLN03	W	WG21 asks for SAMAC to provide the WG21 Convenor a mapping between the SAMAC ITAM 1.0 Standard to 19770-1:2017 and once received, for WG21 to publish to eCommittee and ITAMStandards.org.	19770-8	AS & YT	C

ROW	REF	#	RESOLUTION	T1	Owner	STATUS
614	20INT01	W	Convenor to reach out to Steve Klos and David Waltermire about the document created in Resolution 552. Once received will distribute for comments and use in 19770-10.	WG21	RB	A
615	20INT02	W	Reminder to change Project Editors during the next Plenary, including: -19770-7: Remove Rick Shepherd and Jason Keogh while adding Ben Strickland; -19770-13: Add Nico Blokland as Co-Editor; -Remove Steve Klos and Jason Keogh as Editors from any additional Standards.	WG21	RB	A
616	20INT03	W	19770-12 and 19770-13 Project editors to incorporate guidance for using 19770 tagging standards.	WG21	RD, RB, NB	A
617	20INT04	W	19770-3 Editors to collect comments or feedback for SPDX 3.0 which is being submitted by the JDF as a PAS standard through JTC1 PAS Submission process. Once collected, provide comments to WG21 members to send to respective National Bodies by a specified date.	WG21	JT & DC	A
627	20INT14	W	It was resolved to have the Convenor reach out to TC307 to provide an update on the current Blockchain standards development during a future monthly teleconference.	WG21	RB	A
628	20INT15	W	It was resolved to have Rick Shepherd and Martin Thompson reach out to existing ITAM Blockchain practitioners and developers and invite them to join WG21.	WG21	RS & MT	A
630	20INT17	W	For 19770-2 Ed. 3, the body of the standard will remain generic while the annexes will include support for XML as well as JSON.	WG21	DW	C

5. 今後の開催予定

- 2021 Plenary Meetings : 13-18 June Okayama, Japan
- 2021 Inteerim Meeting : 未定

以上.